

【河川部門】

事業名 宮園・四季が丘地区砂防堰堤群  
 受賞機関 国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所  
 実施期間 平成15年4月1日～平成23年3月31日



宮園・四季が丘地区の全景



完成後4年経過し植生が回復した宮園3号砂防堰堤

〔事業概要と評価〕

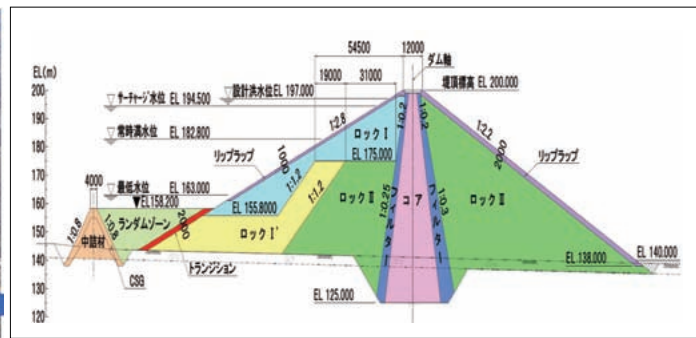
大規模住宅団地の背後における短期集中的な砂防堰堤群の整備であり、閑静な住宅街及び近隣に小中学校が存在する地域で、環境・景観に十分配慮した工事を実施するとともに、「こども110番」、「小学校への出前講座」、「発生土を用いた小学校でのビオトープ作り」など、地域と良好な関係を築いての工事の完成は大いに評価されるものである。

賛助会員：(株)浅沼組、パシフィックコンサルタンツ(株)

事業名 殿ダム建設事業  
 受賞機関 国土交通省中国地方整備局殿ダム工事事務所  
 実施期間 昭和60年4月1日～平成24年3月31日



全景



堤体ゾーニング

〔事業概要と評価〕

洪水吐きに国内初となる「カスケード式減勢方式」を採用することにより、減勢工の規模及びこれに伴う掘削範囲の縮小による地形改変の縮小及びコスト縮減を実現したことは評価できる。併せて、堤体盛立量の約54%に相当する量に河床砂礫や他事業発生ズリ等を活用することで、堤体材料採取に伴う自然地形の改変範囲を縮小した。また、堤体盛立施工にICT技術を全面的に導入し、生産性の向上と安定した品質の確保を図るとともに、施工監理の効率化と省力化を実現したことは高く評価できる。

賛助会員：(株)安部日鋼工業、いであ(株)、(株)ウエスコ、(株)エイト日本技術開発、川田建設(株)、(株)クレアリア、(株)建設技術研究所、セントラルコンサルタント(株)、(株)長大、東亜道路工業(株)、(株)東京建設コンサルタント、東洋建設(株)、飛鳥建設(株)、日本国土開発(株)、日本車輛製造(株)、日本地下水開発(株)、復建調査設計(株)、三井共同建設コンサルタント(株)